

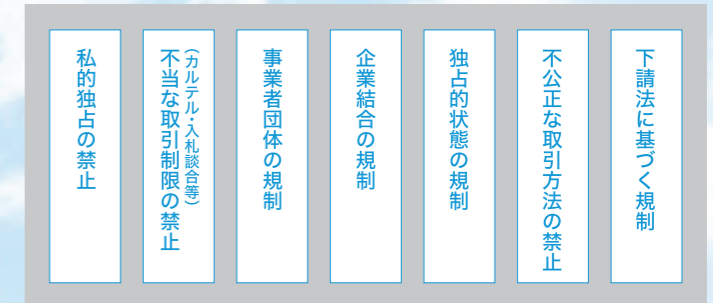
豊かな社会の実現へ



市場メカニズムの働きを確保するために

公正かつ自由な競争によって市場メカニズムの機能を十分に発揮させるためには、適切なルールの整備と、ルール違反を取り締まる強い執行力が不可欠です。このルールとして制定されたのが「独占禁止法(正式名称:私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律)」であり、独占禁止法を運用するための行政機関として、公正取引委員会が設置されています。

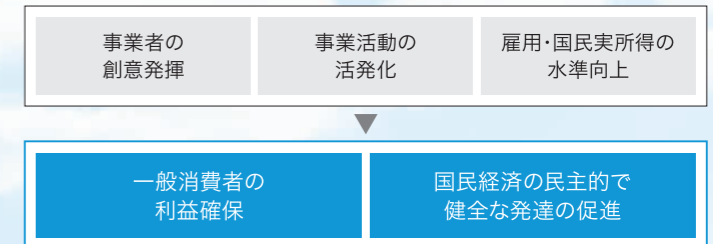
独占禁止法の概要



独占禁止法の目的

[第1条] この法律は、私的独占、不当な取引制限及び不正な取引方法を禁止し、事業支配力の過度の集中を防止して、結合、協定等の方法による生産、販売、価格、技術等の不当な制限その他一切の事業活動の不当な拘束を排除することにより、**公正且つ自由な競争を促進し**、事業者の創意を發揮させ、事業活動を盛んにし、雇傭及び国民実所得の水準を高め、以て、**一般消費者の利益を確保するとともに、国民経済の民主的で健全な発達を促進することを目的とする。**

公正かつ自由な競争の促進



私たちが担う、公正かつ自由な競争の実現が豊かで幸せな社会を創る。

今や、事業者の活動は国境を越えて市場そのものが国際化し、新たなビジネスモデルが次々と創出されています。こうした変化の中で日本経済をより発展させ、事業者と消費者の利益を守るためには、公正かつ自由な競争環境を維持・整備し、市場メカニズムの働きを確保しなければなりません。事業者間の競争が正しく行われていれば、市場メカニズムの働きによって、消費者ニーズが事業者に正しく伝わります。そして、それぞれの事業者が消費者ニーズに合った商品を提供するために努力することによって、事業者と消費者の利益、日本経済全体の競争力が向上するのです。公正かつ自由な競争の促進は、事業者と消費者、そして社会全体を豊かにしていきます。

INDEX

競争政策の重要性	01	ワークライフバランス制度・待遇	27
公正取引委員会の存在	03	研修制度	29
法執行と政策立案	05	個別育成制度概要及び対談	30
公正取引委員会の組織	07	平成29年度入局職員の声	31
[業務紹介]法執行	09	採用に関するQ&A	33
地方機関の組織と業務	18	人事課長からのメッセージ	34
[業務紹介]政策立案	19		